

# 【環境：E】

## ■ CO2排出量

[単位：t-CO2]

		実績			目標
		2021年度	2022年度	2023年度	2030年度
スコープ1：燃料消費による直接排出		310	386	376	224
スコープ2：電気使用による間接排出（マーケット基準）		3,655	538	513	312
内) 非化石価値によるCO2排出量相殺分		-	4,108	3,846	
参考) スコープ2（ロケーション基準）		4,226	4,906	4,657	
スコープ3：スコープ1・2以外での間接排出		212,656	232,624	204,122	177,138
カテゴリ1	購入した製品・サービス	147,679	163,865	145,657	122,899
カテゴリ2	資本財	4,549	7,644	6,058	
カテゴリ3	スコープ1, 2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	534	715	670	
カテゴリ4	輸送、配送（上流）	37,212	34,856	28,669	26,142
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	17	10	6	
カテゴリ6	出張	356	362	397	
カテゴリ7	雇用者の通勤	934	942	1,064	
カテゴリ8	リース資産（上流）	(対象外)	(対象外)	(対象外)	
カテゴリ9	輸送、配送（下流）	806	1,006	506	
カテゴリ10	販売した製品の加工	(対象外)	(対象外)	(対象外)	
カテゴリ11	販売した製品の使用	13,952	16,031	14,645	12,023
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	6,617	7,193	6,450	5,395
カテゴリ13	リース資産（下流）	(対象外)	(対象外)	(対象外)	
カテゴリ14	フランチャイズ	(対象外)	(対象外)	(対象外)	
カテゴリ15	投資	(対象外)	atome	(対象外)	
<b>総排出量</b>		<b>216,621</b>	<b>233,548</b>	<b>205,012</b>	<b>177,674</b>
連結売上高（百万円）		80,032	95,840	102,445	
連結売上高あたりの総排出量（t-CO2/百万円）		2.71	2.44	2.00	

※2023年度より算定方法を見直し、過去に遡って算定値を修正しています

※2030年の削減目標は2022年度の算定結果を基準にSBTの考えに沿って2024年9月に算定しています。スコープ3は、全体の9割以上を占めるカテゴリ1, 4, 11, 12について目標を設定しています。

※2022年度の算定から日本、中国、マレーシアにおいて非化石価値を導入し、再生可能エネルギーの普及に貢献しております。非化石価値分のCO2はスコープ2のマーケット基準の数値と相殺しています。

■水

[単位：1000m<sup>3</sup>]

		実績		
		2021年度	2022年度	2023年度
<b>取水量（使用量）</b>		-	<b>43.59</b>	<b>42.47</b>
	日本	-	8.05	8.58
	中国	-	9.61	8.59
	マレーシア	-	25.93	25.30
<b>排水量</b>		-	<b>43.59</b>	<b>42.47</b>
	日本	-	8.05	8.58
	中国	-	9.61	8.59
	マレーシア	-	25.93	25.30

※日本、中国、マレーシア以外の地域は主に小規模営業所もしくは在宅業務のため水の利用は少なく算定は行っておりません。

※水の使用は主に生活用途であり、発熱等での蒸発はほぼないため排水量と取水量は同量としています。

■エネルギー（スコープ1）

		実績		
		2021年度	2022年度	2023年度
<b>ガソリン使用量[kL]</b>		<b>59.26</b>	<b>107.10</b>	<b>128.12</b>
	日本	5.45	4.08	4.63
	マレーシア	18.56	23.38	30.37
	中国	0.76	0.61	0.68
	その他*1	34.48	79.03	92.44
<b>軽油使用量[kL]</b>		<b>34.18</b>	<b>39.80</b>	<b>22.97</b>
	日本	0.21	0.13	0.19
	マレーシア	1.12	1.02	0.28
	中国	2.41	2.16	2.09
	その他*1	30.45	36.49	20.41
<b>ガス（LPG）使用量[t]</b>		<b>1.39</b>	<b>2.94</b>	<b>2.18</b>
	日本	1.39	1.56	0.47
	その他*2	0.00	1.38	1.71

\*1 主に営業車での利用

\*2 主にDWで利用

■ 電力（スコープ2）

[単位：Mwh]

		実績		
		2021年度	2022年度	2023年度
<b>電力使用合計</b>		<b>6,761</b>	<b>9,009</b>	<b>8,562</b>
	日本	3,204	3,301	3,263
	マレーシア	2,415	2,594	2,289
	中国	707	1,533	1,577
	米州*3	50	1,259	984
	欧州	339	281	409
	その他地域*4	46	41	39
<b>非化石価値購入合計</b>		-	<b>7,055</b>	<b>6,915</b>
	日本	-	2,963	3,087
	マレーシア	-	2,594	2,289
	中国	-	1,486	1,528
	その他	-	11	10

\*3 米州には北・中・南米諸国を含む

\*4 オーストラリア、台湾はその他地域を含む

※非化石価値購入は2022年度の算定から実施

※2021年度の算定にはロシアを含む。2022年度以降の算定にはDWを含む

## 【社会：S】

### ■障がい者雇用率推移

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
障がい者雇用率	2.00%	1.99%	2.19%	2.36%	2.42%

※ローランド株式会社（日本）の集計

### ■従業員基礎データ

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
定年再雇用（率）	100%	75%	64%	73%	88%
平均勤続年数 全体	19.0	19.2	19.3	19.2	19.6
平均勤続年数 男性	20.1	20.2	20.4	20.5	20.6
平均勤続年数 女性	15.5	15.7	15.5	15.1	15.4

※ローランド株式会社（日本）の集計

### ■労働基準法の尊重

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
平均時間外労働時間(月平均)	16.1	11.9	13.5	13.4	13.5
有給休暇取得率（全体）	80%	70%	67%	74%	76%
うち、男性	79%	68%	65%	71%	74%
うち、女性	86%	78%	76%	82%	83%

※ローランド株式会社（日本）の集計

※同年4月から翌年3月までの集計

■ 育児休業・介護休業制度

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
育児休業利用者率（男性）	11%	8%	40%	29%	19%
育児休業利用者率（女性）	100%	100%	100%	100%	100%
育児休業からの復帰率	100%	92%	100%	100%	100%
介護休業利用者数（男性）	0	0	1	0	1
介護休業利用者数（女性）	0	0	1	0	1

※ローランド株式会社（日本）の集計

■ 女性従業員・女性管理職比率推移

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
従業員の女性比率（日本）	22%	22%	23%	24%	24%
女性管理職比率（日本）	5%	4%	6%	8%	6%
女性管理職比率（海外）	24%	26%	26%	26%	25%

■ 2023年男女の賃金差異

区分	男女の賃金差異
全労働者	76.5%
正社員	76.0%
非正規社員	65.1%

※ローランド(株)における男性の平均賃金に対する女性の平均賃金の割合

■ 海外拠点の現地経営者 登用率

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
海外販売子会社	88%	88%	88%	82%	80%
海外製造・物流子会社	0%	0%	0%	0%	0%

### ■ 中途採用人数 実績

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
合計	30	8	21	31	11
男性	19	5	16	18	10
女性	11	3	5	13	1
中途採用比率	59%	26%	57%	65%	28%

※ローランド株式会社（日本）の集計

### ■ 中核人材における中途採用者の人数

	執行役員	部長級	課長級	係長級
合計	3	11	26	64
男性	2	11	23	49
女性	1	0	3	15

※ローランド(株)2023年末時点

### ■ 労働組合の組織率・労使協議実績

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
労働組合組織率(管理職含む)	78%	76%	75%	72%	74%
労使協議の年間実施回数	12	12	12	12	12

※ローランド株式会社（日本）の集計

※マネジメント・エキスパート以外の一般社員は労働組合に全員加入しています

### ■ 健康診断・保健指導

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
健康診断受診率	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
特定保健指導実施率（健保）	28.9%	21.6%	29.5%	26.6%	27.5%

※ローランド株式会社（日本）の集計

※同年4月から翌年3月までの集計

## ■安全衛生

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
労働災害発生件数（日本）	9	0	5	3	0
労働災害発生件数（海外）	7	5	4	4	4

## ■主な従業員研修 受講実績

	実績				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
階層別・キャリア研修(人数)	307	149	242	70	65
対人影響力開発（人数）	214	49	54	71	69
自己啓発（人数）	411	418	759	705	578
コンプライアンス研修（人数）	3,251	8,259	8,810	6,222	8,419
一人当たり年平均研修・学習回数(回)	5.5	11.6	12.6	9.0	11.8

※ローランド株式会社（日本）の集計

## ■主な従業員研修メニュー

メニュー	内容
階層別研修	大きな役割変化が伴う、入社、係長就任、マネジメント就任時に、今後必要となる能力/スキル開発を自身で課題設定する階層別研修を実施し、ステージアップの意識付けを図っています
キャリア研修	自身の就労意欲の源泉と今後の貢献領域を自らデザインするキャリア研修を実施しています
対人影響力開発	全従業員に対し、心理学をベースとした自己理解を深め、対人影響力の開発につなげるワークショップを実施しています
自己啓発	挙手型研修や自己啓発補助制度により、あらゆる職種や階層の従業員に対し広く学習機会を提供しています
コンプライアンス研修	全従業員や管理職に対し、コンプライアンス教育やリスク対策、規程・方針の浸透を図っています

※ローランド株式会社（日本）の集計